

啓西CS通信

2026/6/26 第1号
発行者 啓西小学校

第1回 CS協議会が 行われました

CSとは？

CS（コミュニティ・スクール）とは、「地域の人と一緒に子どもを育てる学校」のこと。保護者や地域の人もチームとして学校運営に加わる仕組み。今年度は、8名の方にCS委員として協力をいただいています。

6月18日（木）に、啓西小学校で、第1回CS（コミュニティ・スクール）協議会が行われました。

今年度のCS委員は、以下の8名です。

神田 哲也様（帯広地域交通安全活動推進委員協議会会長）

黨崎 淳様（啓西小学校PTA会長）

榮前田 邦枝様（居場所づくり「ぼけっと」）

平 淳子様（読み聞かせの会「どんぐりの会」）

山崎 和恵様（すずらん保育所所長）

山本 綾子様（柏林台カトリック幼稚園園長）

互野 和子様（北海道民生委員児童委員連盟帯広支部）

近藤 真治様（前啓西小PTA会長・CSコーディネーター）



熟議～啓西小学校の子どもたちには、どんな子に育ててほしいか～

CSでは、テーマに沿って話し合い（熟議）を行います。

今回は、「啓西小学校の運営方針」「啓西小学校の子どもの実態」をお話したあと、委員の皆さんと「どんな子に育ててほしいか」について、意見交流を行いました。

委員の皆さんからは、子どもの成長についての願いとともに、子どもを取り巻く環境や社会の変化について心配の声も上がりました。

【啓西小学校の子どもの実態について】…環境・社会の変化との関わり

- ・子どもの数の減少、公園の遊具の撤去 → 子どもの遊ぶ場・機会が減っている
- ・家庭、学校にゆとりがない → 朝食を食べない・朝の挨拶に元気がない
- ・スマホ、タブレット → 学校でも指導しているが、家庭でも必要

【どんな子に育ててほしいか】…自分も相手も大切にできる子

- ・生活習慣の確立 → 気持ちの安定
- ・様々な経験 → 感謝の気持ち、助け合い・協力、自己決定・自立



自分を大切にできる 相手も大切な存在だと気づく

自分も相手も大切にできる子へ

今回出た意見をもとに、次回は、それぞれの立場でできることについて考えていきたいと思えます。

